

平成27年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市ふれあい健康センター（愛称:アクアパークにいがた）		
管理者名	福田道路・オーエンスグループ	指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成31年3月31日
担当課	環境部廃棄物政策課		
所在地	新潟市西区笠木3629番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市ふれあい健康センター条例		
施設概要	敷地面積: 17,065.43㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積: 3,823.92㎡ 建築面積: 2,605.34㎡ 主な施設内容 1階: アクアガーデン(流水プール, 幼児用プール, 気泡・噴流プール, たこつぼ湯, 座湯, 寝湯, ミストサウナ, 屋外ジャグジー), フロント, ロビー 2階: 浴室(人工温泉風呂, ドライサウナ, 水風呂, 更衣室), レストラン, カフェラウンジ, ロビーラウンジ, エクササイズスタジオ, 休憩室, マッサージ室, キッズルーム		

施 設 設 置 目 的
市民の健康の増進に寄与するとともに、リサイクル意識の向上に資することを目的として、新潟市ふれあい健康センターを設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 , 方 針 等
設置目的を達成し、地域の憩いの場として、又は気軽なレクリエーション施設として活用されることを目指して次の点に留意して事業を行う。
①市民が広く利用する、公の施設であるという性格を十分認識する。 ②利用者にとって快適な施設の環境づくりを目指す。 ③より多くの人に利用してもらえるよう利用促進に努める。 ④日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を最良の状態に保つ。 ⑤利用者の安全を最優先に考える。 ⑥効率的な運営を行い、経費の節減に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	市民の健康増進への寄与	利用者のニーズに応えながら多種多様な健康教室を多く実施する。	適切に実施 平均参加者10.4人/回	A	1回あたりの参加者数が過去7年で最多となった。
	夏季など混雑時の満足度向上	インターネット活用など混雑情報の提供による来客分散策と衛生面、待ち時間などサービス品質の維持	適切に実施	C	事業計画書のとおり、情報の「随時発信」を行ってほしい。
	目標利用者数の達成	一般入館者:112,000人 閑散期2か月間(11月~12月)の一般入館者:11,000人	一般入館者107,572人 11~12月の一般利用者11,995人	B	
	苦情・要望に対する対応	利用者の苦情・要望に対して真摯に対応し、サービス改善に努める。	適切に実施	B	
財 務	事業収支の健全性	収支計画の数値を達成するとともに、財務的に安定・継続的な施設の運営管理を行う。	若干の赤字決算となった。	C	収支が赤字であった。
	安定収益の確保	飲食売上28,000千円(税込)及び仕入経費率4.2%以下	飲食売上23,233千円(税込)仕入経費率44.3%	C	レストラン部門の経営改善を。
業 務	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	市の指摘に対して迅速かつ適切に、誠意をもって対応する。	適切に実施	A	第三者評価で指摘・提案された内容について、迅速に対応している。
	事故発生時の対応の適切さ	事故が発生した場合はマニュアルに沿って迅速かつ適切に対応し、日頃から防災及び救急等の訓練を行う。	救急救命訓練は実施していたが、事故が発生し、AED等救命に努めたが死亡された。	C	二度と事故が起きないように、日々の訓練をしっかりと行っていたらいい。
	設備の適切な管理	定期点検・保守整備のほか、普段から小修繕に努め、常に最良の状態を保つよう努める。	適切に実施	B	
	施設の清潔感の維持	清潔感に配慮した衛生管理に努め、汚れに関する苦情を極力抑える。	適切に実施	B	
	水質管理の徹底	刺激臭・濁りを抑えて、いつも快適に利用できるように心がける。	適切に実施	B	
人 材	適切な人員配置と迅速な対応	混雑状況に応じた柔軟な人員配置と、業務量に応じた十分な人員配置を行う。	8月以降監視員を増員した。	C	監視員の役割(タワー・パトロール)を再確認し、死角のない監視体制を取っていただきたい。
	職員の業務理解度と能力向上	全従業員が職務に応じた研修を受け、能力の維持と向上を目指す。	適切に実施	C	全ての部門において、事故防止・安全対策の再確認をしてほしい。
	人材育成と職員の満足度向上	定期昇給などにより人材の育成と確保に努め、職員からの意見や要望などを業務又は待遇に反映させる。	適切に実施	B	

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
B:要求水準(評価指標)が達成されている
C:要求水準(評価指標)が達成されていない
※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんのでご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

8月に死亡事故が発生したことは痛恨の極みです。事故後マニュアルを見直し、訓練を強化して参りました。12月にプールで意識を失いかけた方を救助できたことは訓練の成果が発揮できたものと思います。1月12日から3月2日まで休館し、プールのタイルを滑らないタイルに張替える事が出来、利用者の多くの方から喜ばれております。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

平成27年度はレストランで異物混入事故が、流水アクアで死亡事故が発生した。
二度と事故が起きないように、各部門マニュアルを再確認し、対策をとっていただきたい。
また、昨年度は指定管理者の第三者評価があり、様々な項目について指摘や提案があった。
どの世代にとっても満足度の高い施設となるよう、潜在的なニーズを積極的に汲み取っていただきたい。
その他、健康増進に関する新たな取り組み等について協議をして進めていきたい。